

フレールモアによる落葉処理は乗用草刈機と同様に ナシ黒星病の発病を抑制する

福島県農業総合センター 果樹研究所 病害虫科

- 1 部門名 果樹－ナシ－病害虫防除
- 2 担当者名 藤田剛輝、小松健太郎
- 3 要旨

乗用草刈機を用いた落葉の粉碎処理によりナシ黒星病の発病を抑制できるが、通常の草刈りより刈高を下げるため刃が消耗しやすい問題がある。そのため、刃の強度が強く、せん定枝の破砕に利用されるフレールモアを用いた落葉処理を行った結果、乗用草刈機と同等の粉碎処理効果が得られ、ナシ黒星病の発病を抑制できることが明らかとなった。

- (1) 農業用トラクタ牽引式フレールモア(ニプロ松山株式会社製、以下「FM」という。)を用いて、落葉後の2020年11月20日及び12月1日に、ほ場全面を縦横に走行して処理を行った(図1)。
- (2) 処理翌年の3月におけるFM処理区の落葉の残存率は、無処理区の約3.0%まで減少し、乗用草刈機(刈高3cm、縦横複数回全面走行)と同等であった(図1)。
- (3) FM処理翌年6月の果そう葉の発病葉率は、乗用草刈機と同等であった(表1)。



図1 フレールモアによる落葉処理の効果(左:処理前、中:処理の様子、右:処理後)

4 成果を得た課題名

- (1) 研究期間 令和3～7年度
- (2) 研究課題名 重要な病害虫に対する防除技術の確立

5 主な参考文献・資料

- (1) 富山県農林水産総合技術センター, ナシ黒星病の落葉処理マニュアル, 2020
- (2) 藤田ら, 乗用草刈機による落葉処理はナシ黒星病の発病を抑制する, 令和3年度普及に移しうる成果

表1 落葉処理によるナシ黒星病の抑制効果(2021年)

処理方法	調査葉数	発病葉数	発病葉率(%)
フレールモア	163	4	2.5
乗用草刈機	131	3	2.3
無処理	166	15	9.0

※各処理区に殺菌剤無散布の「幸水」ポット樹を配置し、6月1日に調査を実施。